戸籍事務が電算化されます！

戸籍は制度発足以来、和紙に手書きやタイプライターにより記載してきましたが、平成6年の戸籍法改正により戸籍事務の電算化（コンピュータ化）が可能となり、全国各地で進められています。

境港市でも平成21年2月（予定）の稼働を目指して、現在準備を進めています。なお、電算化の対象は「境港市に本籍がある人」のみです。境港市に住民票があっても、「境港市以外に本籍がある人」は対象外です。

1. 電算化のメリットについて

- ◇窓口での戸籍に係る証明書の発行時間が短縮されます。
- ◇戸籍の届出から記載までに要する時間が短縮されます。
- ◇手書き等が解消されるため、記載内容が見やすくなります。

2. 電算化に伴う変更点について

(1) 記載に用いる文字の変更

電算化後の戸籍では、常用漢字や人名漢字、辞書に載っている文字で記載します。

(例) ※あくまで、ごく一例です。

【現在の戸籍の文字】	【電算化後の戸籍の文字】	【現在の戸籍の文字】	【電算化後の戸籍の文字】
「邊」	→ 「邊」	「藤」	→ 「藤」
「淵」	→ 「淵」	「築」	→ 「築」
「濱」	→ 「濱」	「島」	→ 「島」
「榎」	→ 「榎」		

※該当する人には、12月上旬頃に文書でお知らせします。大切なお知らせですので、必ず内容をご確認ください。

(2) 本籍の「の」は記載しません

本籍に枝番がある場合は、「の」の文字は記載しません。なお、このことに伴う免許証等の変更手続は必要ありません。

(例) 「1番地の2」 → 「1番地2」

(3) 証明書および様式等の変更

	現在の戸籍	電算化後の戸籍
名称	戸籍謄本（全員）	戸籍の全部事項証明書
	戸籍抄本（一部）	戸籍の個人事項証明書
様式	縦書き	横書き
書式	文章形式	箇条書き
	漢数字	算用数字
用紙	白紙、B4・B5版	改ざん防止用紙、A4版
公印	朱印	黒印（電子公印）

3. 現在の戸籍は「平成改製原戸籍」になります

電算化に伴い、現在の戸籍は「平成改製原戸籍」となります。現在の戸籍で死亡や婚姻で除籍となった人は、電算化後の戸籍には原則記載されませんので、これらの人が記載されている証明が必要な際は、「平成改製原戸籍」をご請求ください。

◇問合せ先

市民課市民係（☎47-1033）